

大垣市(岐阜県)の一体的実施

平成24年4月2日事業開始

大垣市役所本庁舎内で市とハローワークが連携して、ワンストップサービス（生活相談・職業相談・職業紹介等）の実施。

大垣市子育て総合支援センターへ、ハローワークの出張職業相談等の実施。

市

市役所庁舎の提供
生活相談等の実施



国

職業相談・職業紹介等の実施



① 事業内容

- ・市役所庁舎内の「大垣市雇用・就労支援センター」(ワークプラザおおがき)で外国人の方・子育て中の方・生活に困窮している方等に生活相談・職業相談・職業紹介等を実施
- ・子育て総合支援センターで子育て中の方に職業相談・職業紹介を実施

② 協定・事業計画

- ・大垣市長と岐阜労働局長の間で協定(*)を締結
- ・数値目標を盛り込んだ事業計画を大垣市と岐阜労働局の間で策定

* 協定の実施等について相互に要望することができ、出された要望には誠実に対応する旨を規定。



市役所本庁舎において市の生活相談等とハローワークの職業相談・職業紹介等による外国人の方・子育て中の方・生活に困窮している方等へのワンストップのサービス提供が実現。

大垣市子育て総合支援センターにおいて、子育て中の方にハローワークの職業相談・職業紹介が実現。

(1) 実施体制

大垣市

- ・ 雇用・就労相談員2名を配置
- ・ 通訳1名を配置

国(ハローワーク大垣)

- ・ 職業相談員3名を配置
- ・ 通訳1名を配置
- ・ 求人情報提供パソコン3台を配置

(2) 事業目標と取組状況(25年度)

(※ 就職者数は自己就職も含む)

項目	事業目標(年度)	取組状況(平成26年3月末現在)
市役所本庁舎内の「ワークプラザおおがき」で職業相談・職業紹介等の実施	◇合計 利用者数: 12,200名 就職者数: 260名	◇利用者数累計 11,383名 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> ワークプラザおおがき 11,281名 子育て総合支援センター 102名 </div>
子育て総合支援センターで職業相談等の実施		◇就職者数累計 490名 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> ワークプラザおおがき 445名 子育て総合支援センター 45名 </div> <p>(子育て総合支援センターへは、ハローワークから職業相談員1名が、月2回の出張により職業相談等を実施。)</p>

新しい就労支援サービスの提供について

大垣市長 小川 敏



リーマンショックや東日本大震災の影響により、日本の経済状況は厳しいものとなり、本市及び周辺地域の雇用情勢も厳しい状況になりました。

このような中、平成24年4月2日、市役所庁舎内において「ハローワークとの一体的実施事業」として、『大垣市雇用・就労支援センター』を開設しました。

これにより、市役所という一つの建物の中で、従来の福祉サービスや生活相談に加え、新たに職業相談や職業紹介のサービスをワンストップで提供することができ、現在では月1,000人を超える方が利用されています。

また、本市の重点プロジェクトである「子育て日本一」実現のため、子育て総合支援センターにおいても、子育て相談に加え、出張職業相談月2回開催し、子育て中の方から高い評価をいただいております。

この事業により、国と市が直接連携・協力するきっかけとなり、それぞれが実施する各種就労支援事業での協力体制を構築することができました。

今後とも、ハローワークと連携を密にし、市民が安心して生活・就労できるよう、サービスの向上に努めていきたいと考えています。

一体的実施事業(大垣市)による就職成功例

男性：40代 希望職種：製造業

女性：50代 希望職種：介護職

○ ワークプラザおおがきへ来所された理由

大垣市の福祉課で市役所内にワークプラザおおがきがあることを聞き来所した。

○ ワークプラザおおがきへ来所された理由

生活相談で大垣市福祉課を訪ね来所。
その後、福祉担当者と同行し、新規に来所した。

① 抱える課題

リーマンショックの影響を受け離職後、5年が経過したが、首のヘルニアと肩の痛みで生活保護を受給しながら、病院での定期的な治療を受けている。

働く気力はあるが、体がついてこない状態である。
負債を抱えており、低収入の就職には難色を示している。

① 抱える課題

9ヶ月前までは大垣市の知的障害者施設の介護職として勤務していたが、夫のDVが原因で離婚し、仕事も辞めざるを得なかった。
バスと電車を乗り継いで片道2時間以上かけて生活相談と職業相談に来所している。

また、介護職の経験はあるものの資格がない。

② 支援内容・ポイント・経過

まずは短時間労働で体を慣らし、段階的にフルタイム就労できるような求人を勧めた。

自分が経験した仕事内容や所有する免許等をまとめさせ、応募書類の添削と面接時の心構えなどについてこまめに助言をした。

また、職歴・免許等を活かせる仕事としてリフト作業の求人を提案。

② 支援内容・ポイント・経過

資格がないため、他の職種にも視野を広げるよう助言した。

集中して就活するために泊まり込みでの相談・紹介・面接を繰り返し、応募書類の添削、面接の心構えなどの支援を繰り返し行った。

住居については、大垣市福祉課が全面的に支援を行った。

③ 結果

リフト免許が有ったため、発砲スチロール製品の仕分けで採用が決定した。

③ 結果

公共施設の清掃作業員で採用が決定した。

○ ハローワークの職業相談員の所感

病院の担当医からのアドバイスにより健康面への意識が高まり、結果として全てにおいて前向きに物事をとらえることができるようになった。

○ ハローワークの職業相談員の所感

本人のあきらめない自立への強い意志と大垣市福祉課担当との綿密な連携効果が本人へのモチベーション維持につながり、採用となった。

○ 本人のコメント

自分にあった仕事につけた気がします。
今は4時間勤務ですが、将来的にはフルタイムで就労できる予定です。

○ 本人のコメント

毎日が楽しくて1日が過ぎるのが早く感じられます。
今後は、1日も早く仕事を覚えて精一杯頑張りたいと思う。

一体的実施事業(大垣市)による就職成功例

女性：30代 希望職種：製造業

○ ワークプラザおおがきへ来所された理由

子育てサロンをいつも利用しており、子供を連れて行くにも抵抗が無いため、来所した。

① 抱える課題

4月に子供が保育園に入園するので土日祝休みで働きたいが、接客業での職業経験しかない。
パソコンができないために事務職での採用も困難である。

② 支援内容・ポイント・経過

製造業を中心に求人探索するが、本人希望の9時から3時までの土日祝休みのパート求人が少なく、求人者に勤務時間について問い合わせをこまめに行った。

③ 結果

倉庫内のピッキング作業の求人で、本人の希望通りの条件で採用となった。

○ ハローワークの職業相談員の所感

本人の働きたいという思いが相手に伝わり、採用となった。
応募者の要望を聞いてもらえる事業所が意外とあることには驚いた。

○ 本人のコメント

求人票を見ているだけでは条件が合わずあきらめていたが、ハローワークの親切な対応により、就職できてうれしかった。

男性：40代 外国人(国籍：ブラジル)
希望職種：製造業

○ ワークプラザおおがきへ来所された理由

ハローワーク大垣で失業給付を受けており、市役所内にワークプラザおおがきがあることを教えてもらい来所した。

① 抱える課題

日本語での会話能力は、7割程度理解でき問題はなかったが、読み書きはひらがなの読みとカタカナの読み書きができる程度である。
履歴書を記入したことが無く、面接の経験も派遣会社の面接しか経験がない。

② 支援内容・ポイント・経過

職業経験は製造業がほとんどであり、日常会話がある程度できたため、派遣会社の求人に絞って相談をした。
履歴書の記入指導や面接指導については、簡単なアドバイスを行うことで対応ができた。

③ 結果

送迎業務の経験はなかったが、派遣会社の製造業で、採用となった。

○ ハローワークの職業相談員の所感

人柄の良さや仕事に対する前向きな姿勢が相手に伝わって採用となった。

○ 本人のコメント

良い仕事が見つかり、大変感謝しています。
これからも精一杯頑張っていきたいと思います。